

RECRUIT
04

[ドラム缶販売・整備]

ふた き せい かん

二木整缶工業株式会社

ドラム缶の新缶販売およびドラム缶の整備・再生利用、ドラム缶回収業務



ドラム缶は得意先や用途ごとに決まったカラーに塗装。自社のラベルとネームを付けたドラム缶については、最後まで二木整缶工業が責任を持って管理し、リサイクルできる資源として生かします。

回収したドラム缶は400度の炎で焼き、専用の機械で表と裏を削って磨くことで再生缶に。

社長の二木さんは、「当社ではすべての社員が転職者です。体力と忍耐力が必要な部分もありますが、コツさえつかめば重さ20kgのドラム缶も自在に動かせますよ」と言い、実際に女性社員が従事している工程もあります。

県内事業所としては唯一ドラム缶のリユース事業を行っているため、顧客である企業から定期的な整備依頼が見込めます。そのため事業計画が立てやすく、残業がほとんどないことも二木整缶工業で働く大きなポイントです。

作業は進められていきます。

二木整缶工業で大切にしているのは作業者間のコミュニケーション。互いに協力して作業を行うことで効率も上がるため、毎朝のミーティングでその日の作業内容を確認し、あうんの呼吸で作業は進められていきます。

ドラム缶は得意先や用途ごとに決まったカラーに塗装。自社のラベルとネームを付けたドラム缶については、最後まで二木整缶工業が責任を持って管理し、リサイクルできる資源として生かします。

二木整缶工業の事業は大きく2つに分かれます。まず県内の化学薬品を扱う工場などからの注文に応じて、新しいドラム缶を納品すること。常に倉庫には新缶が保管されており、顧客のもとにスピーディにお届けしています。

そしてもうひとつが、納品したドラム缶を回収し、洗浄や再加工を行った後に、再び顧客の元に届ける整備事業です。一つのドラム缶の使用回数は通常で5、6回、中身によっては1回で交換するケースもあり、定期的な整備を必要とします。現在、ドラム缶整備を行えるノウハウと機械を有しているのは、石川県内では二木整缶工業一社のみで、リユースを通じてCO2削減による環境問題にも寄与しています。

県内唯一のドラム缶
再生業者として邁進する

RECRUIT

- 募集対象 / 年齢・経験・資格不問
- 職種 / ドラム缶の販売・整備、各種容器の取扱い
- 勤務時間 / 8:30~17:00
- 休日休暇 / 日曜、祝日、隔週土曜、長期連休(夏季、年末年始、GW)
- 福利厚生 / 社会保険完備、賞与有り、制服支給

CORPORATE PROFILE

石川県白山市湊町井1-15
TEL.076-278-2092 FAX.076-278-5785

- 設立 / 1963年
- 資本金 / 1,000万円
- 代表者 / 代表取締役社長 二木 喜光
- 従業員数 / 7名

<http://futakiseikan.com/>



[会社概要] 一般的なドラム缶、クローズ缶など、数種類のドラム缶を販売。その他、使用済みドラム缶のリユースを手がけ、金属缶、産廃缶など、各種容器の販売も行う